

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年10月13日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年10月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

| 番号 | 不適合内容  | グレード | 発見日   |
|----|--|------|-------|
| 1  | <p>【1号機 原子炉格納容器ガス管理設備の出口配管Uシール部水位検出器の一過性の不具合について】<br/>1号機 原子炉格納容器ガス管理設備の出口配管Uシール部の水位については、通常、水位高の警報発報状態で運用しているが、当直員が高警報が発報していないことを確認。<br/>現場確認の結果、水位は高警報設定値以上であったことから、水位検出器単体の不具合と推定。<br/>水位検出器の点検を実施した結果、特に異常がなかったことから、水位検出器の一過性の不具合と判断できるが、今後は様子を見る。</p> | GⅢ   | 10月7日 |
| 2  | <p>【構内駐車場における車両接触について】<br/>協力企業作業員が、構内駐車場に車両を駐車しようとしたところ、駐車中の車両に自車両を接触させ、駐車車両および自車両のバンパーを破損。<br/>なお、車両接触による人身被害はなし。<br/>原因は駐車する際、同乗者が車外で誘導せず、また運転者の後方確認が不足したためと判明。<br/>対策として、駐車の際は同乗者が車外に出て誘導することを関係者に周知するとともに、車内には注意喚起の表示を設置した。</p>                       | GⅢ   | 10月7日 |